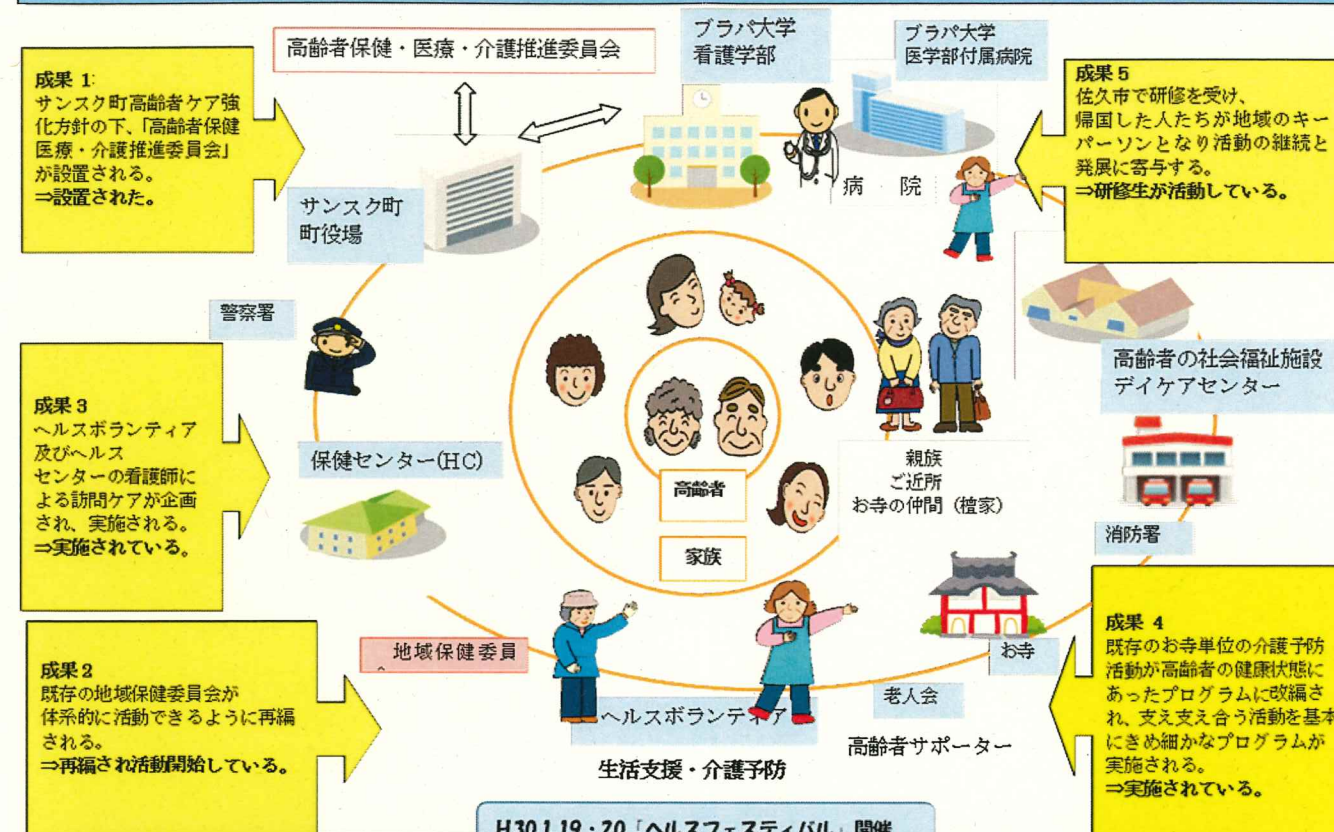


# JICA 草の根技術協力（地域活性化特別枠）事業

<b>I. 提案事業の概要</b>	
1. 国名	タイ王国
2. 事業名	タイ、チョンブリ県における町ぐるみ高齢者ケア・包括プロジェクト —サンスク町をパイロット地域として
3. 事業の背景と必要性	タイ全国の高齢化率は14.9%(60歳以上、2015)、チョンブリ県、サンスク町の高齢化率は9.7%(2012)である。2030年にはタイ全国の高齢化率は25%になると予想されている。近年家族構成や価値観の変化により独居老人、高齢者世帯、認知症の高齢者が増えている。現状では、子どもが高齢の家族の世話をするのは、当たり前という伝統的な考え方が依然として根強く、施設への入所を良し、としない家族が多い。しかし、遠方に住む家族や親類は、地元で生活する高齢者のケアができず、隣人の互助に頼っている。また、地域の見守りを任されているヘルスポランテア（日本の民生委員）へ新たに高齢者の理解に対する講習をする必要が出てきている。このような状況からタイの地域に合った公的な地域ケアサービスを提供する時期が来ている。 タイ国は、第二次高齢者国家計画（2002-2021）を推進中であり、本事業は、重点政策である(1)質の高い老後への備え、(2)健康増進、(3)関連システムの構築及び人材育成等の5項目に合致している。
4. プロジェクト目標	タイ、チョンブリ県、サンスク町における高齢者を対象とする地域包括ケアネットワークが構築され、介護、看護の人材が育成される。
5. 対象地域	チョンブリ県サンスク町
6. 受益者層（人数規模）	サンスク町の高齢者6,500人、及びその家族26,000人
7. 活動及び期待されるアウトプット	<p>〈アウトプット〉</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. サンスク町高齢者ケア強化方針の下、「高齢者保健医療・介護推進委員会」が設置される。</li> <li>2. 既存の「地域保健委員会」が体系的に活動できるように再構築される。</li> <li>3. 在宅ケアを推進するためのシステムづくり、及び活動を実施する。</li> <li>4. 既存のお寺単位の介護予防活動が人々の健康状態にあったプログラムに改編され高齢者が支え、支え合う活動を基本にきめ細かなプログラムが実施される。</li> <li>5. 佐久市で研修を受け、帰国した人たちが地域のキーパーソンとなり、活動の継続と発展に寄与する。</li> </ol> <p>〈活動〉</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.1 「高齢者保健医療・介護推進委員会」が設置され、政策レベルへ進言する。</li> <li>1.2 上記の委員会を年に4回開催し、高齢者政策について市と意見交換する。</li> <li>2.1 各ブロックの地域保健委員会が活動をまとめ、課題を代表委員会へ持ち寄る。</li> <li>2.2 既存の26ブロックの地域保健委員会の代表が協議し、活動の再編を行う。</li> <li>3.1 ヘルスセンターが保存する家族健康帳を元に、看護師、保健師、地域のヘルスポランテアで訪問介護の内容を協議する。</li> <li>3.2 高齢者の独居世帯、認知症、ねたきりの世帯を訪問し、介護、看護にわけて要望をまとめる。</li> <li>4.1 高齢者サポーターを育成し、ヘルスポランテアと協力できる体制をつくる。</li> <li>4.2 地域のクリニックと連携を取り、月に1度、看護師、理学療法士による指導による地域健康プログラムを各ブロックで企画する。</li> <li>5. 本邦研修を年に2回、看護グループ、介護グループにわけて2週間ずつ行う。</li> </ol>
8. 実施期間	2016年1月～2018年12月
9. 事業の実施体制	佐久大学教員・職員及び佐久市役所がサンスク町の職員、及びブラパ大学看護学部の教員と協力してプロジェクトの運営管理に当たる。
<b>II. 応募団体の概要</b>	
1. 団体名（提案自治体）	学校法人佐久学園 佐久大学（長野県佐久市）
2. 対象国との関係、協力実績	1年間のプロジェクト（通称）「高齢者が支え、支えられるコミュニティのネットワークづくり」を2014年11月～2015年10月まで佐久市・佐久大学とサンスク町・ブラパ大学の協力により実施し、関係する組織間の信頼関係が構築された。

**プロジェクト名：通称）町ぐるみ高齢者ケア**  
**目標：タイ、チョンブリ県、サンスク町における高齢者を対象とする地域包括ケアネットワークが構築され、介護、看護の人材が育成される。**



草の根技術協力事業

タイ、チョンブリ県における町ぐるみ高齢者ケア・包括プロジェクト — サンスク町をパイロット地域として主な経過

専門員タイ派遣状況

派遣年月	事業	内容	専門員
28年4月19日～4月24日 4月19日～4月28日	キックオフセミナー	・事業開始のセミナーを開催 ・高齢者在宅訪問 ・高齢者福祉関係施設等視察	柳田市長、佐久学園 盛岡理事長、 佐久 HP 関看護部長、 佐久大学 東田プロジェクトマネージャー 佐久市 高齢者福祉課 山崎課長
28年9月3日～9月9日	訪問 状況確認、今後の展開の打合せ	・高齢者在宅訪問 ・高齢者事業視察 ・「ケース訪問記録」について検討 ・タイのABCランクの確認 ・経過報告会の開催	佐久大学 東田 PM、細谷教授、 佐久市工藤係長
28年12月1日～12月11日 12月6日～12月11日	PT・DH 訪問指導、講義	・「リハビリテーション」講義 ・「口腔ケア」講義 ・高齢者居宅訪問：リハ、口腔指導 ・高齢者福祉施設視察	佐久大学東田 PM 佐久市高齢者福祉課小池理学療法士 佐久市健康づくり推進課井出歯科衛生士 佐久 HP 市川理学療法士
29年2月22日～3月9日 2月22日～3月4日 2月25日～3月4日 3月1日～3月9日	NS.PT・DH 訪問指導、講義 デイサービスセンター等高齢者施設設計のアドバイス	・事業評価 ・PT・DH 訪問指導、講義 ・DC 等高齢者施設設計のアドバイス ・高齢者福祉施設視察	佐久大学 東田 PM、 竹尾名誉学長 JICA 駒ヶ根 佐藤氏 浅間 HP 神津理学療法士、石井看護師、ローマン上田山越歯科衛生士 佐久市高齢者福祉課 岩井保健師 佐久市 井出建築設計士
29年8月30日～9月10日 8月30日～9月7日 9月6日～9月10日	ヘルスフェスティバル打合せ会 在宅訪問診療について紹介 NS.PT 訪問指導 デイサービスセンター建設について	ヘルスフェスティバル打合せ会 佐久ぞっこ市の紹介 佐久病院祭の紹介 在宅訪問診療について紹介 NS.PT 在宅訪問指導 デイサービスセンター建設進行状況 及び現地確認	佐久大学 東田 PM、 佐久市高齢者福祉課 坂戸 佐久大学 菊池準教授 佐久 HP 坂井看護師、野牧理学療法士 佐久 HP 小松医師、関看護部長
29年12月13日～12月23日 12月13日～12月17日 12月17日～12月23日	ヘルスフェスティバル打合せ会 NS.PT 訪問指導	ヘルスフェスティバル打合せ会 ・プログラム他詳細確認 ・企業参加における詳細確認 NS.PT 訪問指導	佐久大学 東田 PM 佐久市役所高齢者福祉課植木保健師 佐久市役所商工振興課日向係長 鹿教湯 HP 丸山部長(理学療法士)
30年1月10日～1月23日 1月10日～1月17日 1月17日～1月21日 1月17日～1月21日 1月18日～1月21日		・訪問患者情報共有 ・訪問看護、訪問リハ ・高齢者健康体操見学 ・ヘルスフェスティバル準備 ・デイケアセンター建設用地見学 ・ヘルスフェスティバル参加 ・CLAR 視察対応 ・セミナー講師 ・在宅高齢者宅訪問指導(Dr、Ns)	佐久大学 東田 PM、 佐久 HP 坂井看護師、野牧理学療法士 柳田佐久市長、工藤福祉部長、 浅間総合病院地域医療部長、菊原看護部長 佐久大学堀内学長、油井経理担当 佐久 HP 小松医師、關統括看護部長
30年6月9日～6月15日	NS.PT 訪問指導	NS.PT 訪問指導 ・高齢者福祉施設視察 ・プロジェクト会議	佐久大学 東田 PM 浅間総合病院石井看護師、勝俣理学療法士

タイ研修員受入状況

受入年月	事業	内容	研修員
28年5月18日～5月23日 5月18日～5月23日	看護研修 研修場所：佐久大学、佐久市、佐久 HP、浅間 HP、鹿教湯 HP、ローマン上田、佐久市内各介護保険事業所	・高齢者全般の講義 ・高齢者福祉施設視察 ・訪問看護同行訪問 ・訪問診療同行訪問	ブラバ大学病院 院長 看護師 4名、理学療法士 1名
28年9月29日～10月8日	介護研修 研修場所：佐久大学、佐久市、佐久 HP、浅間 HP、鹿教湯 HP、ローマン上田、佐久市内各介護保険事業所	・高齢者全般講義 ・高齢者支援について講義 ・民生児童委員との交流 ・訪問介護同行訪問・高齢者施設視察	ヘルスボランティア 6人 ブラバ大学看護学領域長 1人(兼通訳)
29年5月18日～5月23日	看護研修 研修場所：佐久大学、佐久市、佐久 HP、浅間 HP、鹿教湯 HP、ローマン上田、佐久市内各介護保険事業所	・高齢者全般の講義 ・高齢者福祉施設視察 ・訪問看護同行訪問 ・訪問リハ同行訪問	看護師 7名、理学療法士 3名 看護師 2名、行政官 1名
29年9月27日～10月7日	介護研修 研修場所：佐久大学、佐久市、佐久 HP、浅間 HP、鹿教湯 HP、ローマン上田、佐久市内各介護保険事業所	・高齢者全般講義 ・高齢者支援について講義 ・民生児童委員との交流 ・訪問介護同行訪問 ・高齢者施設視察	ヘルスボランティア 12人 ブラバ大学看護学領域長 1人(兼通訳)
30年5月15日～5月24日	介護研修 研修場所：佐久大学、佐久市、佐久 HP、浅間 HP、鹿教湯 HP、ローマン上田、佐久市内各介護保険事業所	・高齢者全般の講義 ・高齢者福祉施設視察 ・訪問看護同行訪問 ・訪問診療同行訪問	ヘルスボランティア 10名 ブラバ大学副学長、看護学領域長(兼通訳)、 シーラチャ病院看護部長、チョンブリ病院看護部長、看護師 2名、

「JICA 草の根技術協力事業 バンセン ヘルスフェスティバル」

期 日：平成 30 年 1 月 19 日～20 日  
目 標：サンスク町の人々及び家族が参加し楽しむことができる。  
目 的：1) サンスク町の人々が自分自身の健康について意識高める。  
2) ブラバ大学病院は、サンスク町の住民へ地域に開かれた病院であることをアピールする機会とする。  
3) サンスク町、ブラバ大学病院、サンスク町医師会、サンスク町商工会議所は、タイ全国の人々に地域医療の先進地域であることをアピールする。  
結 果：サンスク町の全ての関係者が関わって開催できた。  
次年度へ向けての話し合いがされた。  
ヘルスフェスティバル 参加者 約、500 人、 セミナー 参加者 82 人

平成 30 年度 4 月～6 月の活動

【受入状況】介護研修

期 日：平成 30 年 5 月 15 日～5 月 24 日  
研修場所：佐久大学、佐久市、佐久 HP、浅間 HP、鹿教湯 HP、ローマン上田、佐久市内各介護保険事業所  
内 容：高齢者全般の講義・高齢者福祉施設視察・訪問看護同行訪問・訪問診療・同行訪問  
研 修 生：ヘルスボランティア 10 名、ブラバ大学副学長、看護学領域長(兼通訳)、シーラチャ病院看護部長、チョンブリ病院看護部長、看護師 2 名、

【派遣状況】

期 日：平成 30 年 6 月 9 日～6 月 15 日  
内 容：NS.PT 訪問指導、NS.PT 訪問指導、・高齢者福祉施設視察・プロジェクト会議  
派遣職員：佐久大学 東田 PM、浅間総合病院石井看護師、勝俣理学療法士、

【市民報告会】

期 日：平成 30 年 5 月 23 日  
会 場：交流文化館 浅科  
内 容：(1) タイにおける糖尿病の現状と食事情について  
浅間総合病院 地域医療部長 仲元司氏  
看護部長 菊原明美氏  
(2) JICA 草の根技術協力事業の成果について  
佐久大学 プロジェクトマネージャー 東田吉子氏  
(3) サンスク町での在宅訪問指導をととして  
佐久総合病院 統括看護部長 關真美子氏  
訪問看護認定看護師 坂井理恵氏  
理学療法士 野牧祐一郎氏  
(4) 「バンセン ヘルスフェスティバル」開催状況について  
佐久市役所 福祉部長 工藤亨良氏  
(5) タイ研修員の発表

今後の予定

- ・ 2018 年 12 月 事業終了のため、3 年間の事業評価を実施、その後 JICA 報告書作成し報告する。
- ・ 第 2 段階としてタイサンスク町での事業継続のため、「2018 年度草の根技術協力事業」の「地域活性化特別枠」に応募していく予定。